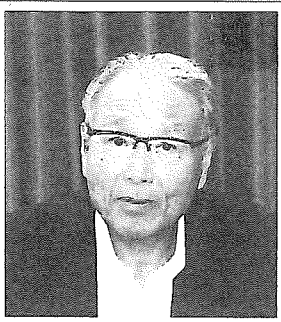
2026年（令和8年）11月13日（金曜日）

物流ニッポン LOGISTICS NIPPON

愛ト協東三支部、経営管理セミナー

安全運転機器などデモ

愛知県トラック協会の東三支部（加藤雅仁支部長）が10月22日に開いた経営管理セミナーで、協賛の矢崎エナジーシステムと同社製品の販売を手がけるデン・トウカイが、ＡＩ（人工知能）安全運転ソリューションのデモンストレーションを行い、注目を集めた。



タブレット（多機能携帯端末）と連携可能な最新デジタルタコグラフや、テレニシの自動点呼機器、ＴＵＭＩＸの運送業専用勤怠管理ツールなどの導入事例も紹介された。矢崎エナジーシステムの野原幸一営業部長は「トラック業界のさまざまな問題に対し、課題解決を支援する製品をそろえるのがわれわれの使命。今月から本格販売を開始した最新デジタコなどを通じて、業界の発展と安全運行に貢献したい」と話した。

船井総研サプライチェーンコンサルティング物流ビジネス支援部の玉川豪史チーフコンサルタントが、トラック適正化2法への対応策と運送会社の成長ロードマップをテーマに、今後の事業継続に向けたかじ取りや経営キーワード、適応戦略などを解説。

加藤支部長は「われわれの業界は、過去に例がないほど大きな動きが見られる。今日は、この変革期を乗り越えるため、みんなで考える機会としているので、講演や最新機器のデモンストレーションから一つでも自社に役立つツールを見付けてほしい」と呼びかけた。（梅本誠治）

「変革期を乗り越えるため、みんなで考える機会としたい」と加藤支部長